

入 札 説 明 書

(苫小牧 CCS 実証試験センターで使用する電力調達について)

日 本 C C S 調 査 株 式 会 社
総 務 部

内 訳

入 札 説 明 書

入 札 書

委 任 状

仕 様 書

日本 CCS 調査株式会社(以下「JCCS」という。)が、経済産業省からの受託予定事業 平成 29 年度「二酸化炭素削減技術実証試験事業」のうち、苫小牧 CCS 実証試験センターでの電力調達について、平成 28 年 9 月 20 日付で当社ホームページにてお知らせした入札について、本入札説明書の記載内容に従い入札書類(各種添付書類を含む。)の作成・提出を依頼する。

1. 競争入札に付する事項

① 調達の名称及び数量

苫小牧 CCS 実証試験センターで使用する電力調達 一式

② 契約書及び仕様等

本入札における契約事項及び仕様書等は、別紙契約書及び仕様書によるものとする。

③ 調達期間

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで(1 年間)

④ 調達施設

苫小牧 CCS 実証試験センター(別紙仕様書のとおりに)

⑤ 入札の方法

契約の締結は、単価契約により行うので、基本料金、月ごとの電力量料金等の単価を設定することを条件とし、その単価に基づいて算定された電気料金の総額とする。

2. 入札参加資格

- ① 現在、国又は政府関係機関等から補助金交付の停止又は契約に係る指名停止等の行政処分を受けている期間中でないこと。
- ② 暴力団員による不当な行為の防止に関する法律(平成 3 年法律第 77 号)第 32 条第 1 項各号に掲げるものでないこと。
- ③ 入札説明会に参加し、必要な書類を提出したものであること。
- ④ 電気事業法(昭和 39 年法律第 170 号)第 3 条第 1 項の規定により一般電気事業の許可を受けていること。
- ⑤ 特定規模電気事業の届出をした者であって、予定使用電力量の供給に十分な電源を確保していること。また、入札時点で特別高圧 12,400kW、自家発補給契約 4,400kW以上の規模で 1 年以上事業を継続してきた実績を有すること。
- ⑥ 適正な電力供給のための体制が確立されており、供給約款等が整備されていること。

3. 入札説明書の構成

入札説明書は、次に定める書類にて構成される。

- (1) 入札説明書(本書)
- (2) 入札書(別添 1)
- (3) 委任状(別添 2)

(4) 仕様書(別添 3)

4. 入札者の義務

この入札において、知り得た全ての情報について秘密を保持し、JCCS の事前の書面による承諾がない限り、一切第三者に開示、漏洩してはならない。

5. 入札説明会の日時及び場所

平成 28 年 10 月 4 日(火) 14 時 00 分から

JCCS 総務部

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー12F 1202 会議室

(1) 平成 28 年 10 月 3 日(月)12 時までに、説明会への参加及び参加者氏名・所属部署名
を下記まで文章(メール、ファックスを含む)にて連絡すること。

(連絡先)

JCCS 総務部 資材調達グループ 渡辺 昭/浅見 光

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー19F

電話:03-6268-7380 FAX:03-6268-7385

e-mail アドレス:akira.watanabe☆japanccs.com

hikaru.asami☆japanccs.com

メールを送付する際は、☆を@に置き換えてメールをお願い致します。

(2) 参加人数は各社 3 名を限度とする。

(3) 入札説明会参加時の提出書類

最近(2 年間)の営業報告書、パンフレット等の会社概要説明資料

6. 入札書作成への照会

入札書の作成に関し、下記内容にて質問等文章(メール・FAX を含む)による照会を受け付ける。

(1) 照会期限 平成 28 年 10 月 6 日(木) 16:00 まで受付

(2) 照会宛先 5.(1)の連絡先と同じ

(3) 回答期限 平成 28 年 10 月 12 日(水) 12:00 まで回答する。

(4) その他 照会内容及びそれに対する JCCS の回答文章に関しては、内容により公開することもある。

7. 入札及び開札期日及び提出場所

平成 28 年 10 月 28 日(金) 14:00

JCCS 総務部

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー19F 1904 会議室

(1) 平成 28 年 10 月 27 日(木)12 時までに、説明会への参加及び参加者氏名・所属部署名を 5.(1)の連絡先まで文章(メール、ファックスを含む)にて連絡すること。

(2) 入札書提出部数 2 部(正 1 部、副 1 部)

入札書は別添 1 の様式に基づき 1 部作成すること。また入札書には、印鑑証明書(原本、発行日から 3 ケ月以内のもの)を添付のこと。入札書の有効期限は、入札日より 2 ケ月とする。

(3) 入札者は、入札書を直接提出しなければならない。

(4) 上記提出期限後並びに提出場所以外へ提出は一切認めない。

(5) 入札書は別封筒に入れ、開口部を封印の上で入札者の氏名を表記すること。

(6) 代理人が入札する場合は、委任状を提出すること。さらに、入札書に入札者の名称又商号、代理人であることの表示及び当該代理人の氏名をして、押印すること。

(7) 入札に参加しないことを決定した場合には、その旨を直ちに連絡先まで書面にて連絡すること。

(8) 入札者は、提出した入札書の変更及び取り消しをすることができない。

8. 入札の無効

入札公告及び本説明書に記載の競争参加資格のない者に入札、並びに入札に関する条件に反した入札は、無効とする。また、下記に該当する入札は無効とする。

(1) 委任状を持参しない代理人の入札

(2) 記名押印(外国人又は外国法人にあっては、本人又は代表者の署名をもって代えることができる。)を欠く入札。

(3) 金額を訂正した入札

(4) 誤字、脱字等により意思表示が不明瞭である入札

(5) 明らかに連合によると認められる入札

(6) 同一事項の入札について、他人の代理人を兼ね、又は 2 者以上の代理をした者の入札

9. 入札書に記載する金額

落札の決定に当たっては、入札書に記載された金額(電気料金の総額)に当該金額の 100 分の 8 に相当する額を加算した金額(当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、仕様書に定めるところにより見積もった金額の 108 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。

10. 落札者の決定方式

入札者の中から、最も安価で入札した者を落札者とする。なお、落札者となるべき同価の入

札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該入札をしたもののみで再入札を行うものとする。
よって、入札に参加する者は予め複数枚の入札書を準備おくこと。

11. 入札保証金及び契約保証金：無し

12. 契約書の作成の要否

要する。(落札者の契約書(ドラフト)、契約約款を確認の上、協議により契約書を作成する。)

13. 入札金額の積算

積算にあたっては以下の単価を基本とし、仕様書に示す電力計画に基づき入札者の積算式により算出するものとし、落札の決定は、下記により算出された、契約期間に係る電気料金の総額の比較によって行う。また、積算にあたり用いたAからUに係る単価及び算出式について、落札者は積算根拠を提出すること。また、仕様書に記載の通り、JCCSが所有する自家発電補給及び自家発電緊急停止時の料金も併せて算出の上、総額に見込むこと。

ア 基本料金(円/kW) ※力率補正值は、95%として積算すること。

イ 電力量料金(円/kWh)

ウ 燃料費調整額は契約期間内に見込んだ単価で積算する。

エ 再生可能エネルギー発電促進賦課金は「2.25円/kWh」として積算する。

※エについては、上記単価をにて積算すること。

14. その他

- ① 入札書及び提出資料等に使用する言語は日本語とし、通貨は日本国通貨によるものとする。
- ② 落札決定後であっても、この入札に関して連合その他の事由により正当な入札でないことが判明したときは、落札決定を取り消すことができるものとする。